



ごあいさつ

岐阜県の平成29年4月1日現在の推計人口は前年同月比10,227人少ない2,013,742人となり、人口の減少スピードは加速し続けております。また老年人口(65歳以上)の割合は28.9%で、毎年上昇し続けており、本格的な人口減少・少子・高齢化社会が進んでおります。一方で、岐阜県の財政運営においては、社会保障関係経費や公債費等の義務的経費の増加に加え、庁舎や学校等の建物そして道路等のインフラ施設の老朽化に伴う維持管理費の増加等が見込まれております。このような現実がある中でも、県民の皆さまの暮らしの安全・安心を守り、県民の皆様への負担を今以上に増やさないよう、今後も県議会議員として活動していく所存です。

今回の県政報告では9月議会での一般質問の内容に加え、9月補正予算による揖斐郡内のハード事業について報告させていただきます。

岐阜県議会議員 国枝 慎太郎



第4回岐阜県議会定例会、平成29年10月5日 一般質問に登壇

質問1 PTA活動に参加しやすい環境づくりについて

答弁1 鈴木子ども・女性局長

就学児を抱える働く母親の悩みには、PTA活動に男性の参画が少なく、女性に大きな負担となっていることがあり、その原因の一つとして、企業におけるワーク・ライフ・バランス推進に向けた組織風土が十分に形成されていないという現状があるものと考えている。このため県では性別役割分担意識解消のため、今年度は、

- ① 男性の家事や地域活動等への参画をテーマに男女共同参画フォーラムを開催する。
- ② 働き方改革を進めるため、「ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定数の拡大を図る。

質問2 PTAのあり方及び活動内容について

答弁2 松川教育長

PTAは、児童生徒の健全な育成を図ることを目的とした任意団体と認識している。PTA加入については、構成員である保護者と教職員が、活動の趣旨に賛同し、自主的に参加運営されることが望ましい。

一方では、PTA活動を実践するに当たり、家庭の様々な事情から活動する時間が制約されたり、一部の保護者が過重な負担感を抱えていることも伺っている。教職員の働き方改革の観点からも、各PTA団体においてその活動を見直し、持続可能な運営体制を検討していただくことが重要であると考えている。県教育委員会としては、PTA団体からの求めに応じ、活動のスリム化の事例を提供するなど支援を行う。

質問3 PTA役員の活躍に対する認識について

答弁3 松川教育長

ある学校を訪問した時、親子で一緒に通学路を歩いて危険箇所を確認し、親子でチェック表を作成するなど、教職員だけでは手が届かないところを助けていただいていることに感銘を受けた。毎年の要望懇談会においても、PTA役員の皆様が日々、学校のため、子どもたちのために懸命に取り組んでおられるというお話を伺っている。このようにPTA役員の皆様がご多忙の中で献身的に活動をしていただいていることに改めて感謝を申し上げる。

質問4 日本語指導が必要な児童生徒への教育について

答弁4 松川教育長

議員指摘のように、県内の外国人児童生徒数及び日本語指導が必要な児童生徒数は増加傾向にあり、また散在傾向も顕著になっている。これらの課題に対応するため県では、

- ① 母語を話すことができる外国人児童生徒適応指導員を今年度から2名増員し、外国人児童生徒の増加に対応。
- ② 来日したばかりの児童生徒を対象にしたもの、進学・就職を控えた児童生徒を対象としたカリキュラムを作成している。

今後は、外国人児童生徒の増加や散在の状況、各市町村のニーズを踏まえ、必要に応じて、外国人児童生徒適応指導員等の増員を検討するとともに、日本語を習得している途上にある児童生徒の日本語能力や学力を更に向上させるための新たな汎用性の高いカリキュラムの開発等を進めていく。

揖斐郡の課題へ!! 皆様と共に歩く・走る・汗をかく

大野町



(主)岐阜大野線(稲富地内)歩道設置工、(主)岐阜東南大野線(下磯~麻生地内)補償費、(一)中ノ元古川線(野・古川地内)道路改良等を進めさせていただきます。

池田町



(一)池田神戸線(上田・杉野地内)道路改良、杭瀬川浚渫工事をはじめ緊急土石流対策砂防、砂防修繕として(宮地、藤代地内)において堰堤除石工事や護岸工事等を進めさせていただきます。

揖斐川町



国道417号線(西横山~鶴見)トンネル照明整備工事、(一)川合垂井線(川合地内)道路改良工事、川合垂井線(古屋地内)尾又谷橋上下部工をはじめ、災害防除として(外津汲・東横山地内)において、のり面工事等の事業を進める他、河川砂防事業として、桂川の浚渫工や菅瀬川(谷汲名礼地内)護岸工、粕川・長谷川(小宮神・中山地内)護岸工等の災害復旧等の事業も進めさせていただきます。

また揖斐農林事務所管轄においては219,319千円の補正予算により、豪雨対策として県単治山事業(尾洞)をはじめ、3町それぞれで県営農村総合整備事業を含め県営・補助事業を実施させていただきます。

西濃議員団として県に対し来年度(平成30年度)要望

- 1) 早期整備に向けての調査要望として
 - 1 (都)大垣神戸大野線(神戸町~大野町)
 - 2 (一)神原西津汲線(新小津トンネル)(仮称)(揖斐川町)
 - 3 (一)揖斐川谷汲山線(小野坂トンネル)(揖斐川町)
 - 4 (一)川合垂井線(揖斐川町~垂井町)
 - 5 (都)池田揖斐川線(粕川橋梁)(仮称)(池田町~揖斐川町)
- 2) 名鉄線廃止に伴う支援事業について

平成13年9月30日をもって廃止された名鉄揖斐線・谷汲線の廃線敷を活用した道路の改良及び名鉄廃線敷の再生事業としての自歩道の整備(大野町内)について促進を要望させていただきました。

 - ・(一)根尾谷汲大野線(揖斐川町谷汲長瀬~大野町稲富)
 - ・(他)黒野北野畑線(旧谷汲線跡地 大野町黒野~大野町稲富)

障害のある人もない人も共に生きる清流の国を目指して

岐阜県では平成28年4月に議員提案による「岐阜県障害のある人もない人も共に生きる清流の国づくり条例」が施行されました。そのような中、先日私は岐阜の若い失語症者のつどいに参加させていただきました。失語症者の皆さまやご家族の皆さまからは、再就労の厳しさや失語症への理解がまだまだ社会的に認知されていないことなど貴重なご意見をいただきました。また11月に揖斐川町で開催された失語症カフェにも参加させていただき、交流の場づくりの必要性を痛感したところでもございます。

現在、県政自民クラブにおいて手話言語をはじめとするコミュニケーション手段や、がん対策支援推進について条例化に向けて取り組まさせていただきます。

生活の質の向上=公衆衛生の向上

都市や町をつくれれば、そこには人が集まります。人が集まれば、必ずし尿を含むゴミの課題が発生いたします。一般廃棄物の処理は私たち生活に最も必要な事業のひとつであり、生活の質の向上に欠かせません。

そのような中で、私は11月20日岐阜グランドホテルで開催された全国環境整備事業協同組合連合会の全国大会に、岐阜県生活環境部長と共にパネリストとして参加をさせていただきました。し尿処理を含めた一般廃棄物の課題や今後の方向性について討論させていただきました。

慎太郎活動スナップ写真集

香港にて揖斐郡物産をPR。



先日の香港にて開催された日本秋祭りin香港へ揖斐郡産の富有柿が出荷。

揖斐郡ブランド推進協議会を設立しました。



全国環境整備事業協同組合連合会主催の大会「最高裁判」にパネラーとして参加させていただきました。

